



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：聖路加国際病院 消化器・一般外科 鈴木研裕

【研究責任者】

聖路加国際病院 消化器・一般外科 鈴木 研裕

当院にて手術を受けられた方を対象とした術前握力スクリーニング検査の有用性に関する研究

1.研究の対象

2019年7月～2019年8月に当院で周術期センターを受診し、握力測定を受けられた方の中で、2019年12月31日までに当院にて手術を受けられた方。

2.研究の目的・方法

安全に手術を受けるためには全身状態が良好である必要がありますが、全身状態が良好であることを客観的に評価することは難しいのが現状です。最近、筋肉量や筋力が、全身状態や寿命と関連することが指摘されています。

本研究では、握力を測定することにより、手術を受けるのに十分な体力があるのか、全身状態は良好であるのか評価することが可能なかを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 握力測定結果、手術日、手術の術式、入退院日、カルテ番号 等